



# ペチュニア



## 育て方とワンポイントアドバイス

夏～秋にかけて長期間咲き続ける華やかな花です。  
草丈は20cm程度になるので、花壇の手前～中程が適当でしょう。

### 植え方の手順

① できるだけ日当たりと水はけのよい場所を選びます。

日当たりが悪いと花つきが悪くなります。

② 有機質土壌改良材(腐葉土など)と緩効性化成肥料をまきます。

腐葉土・堆肥などは、土の保肥性・保水性・通気性を高め、微生物の活動を活発にするので、堅く締まった土に鋤込むと効果的。ただし、肥料分は不十分なので化成肥料も必要です。

③ 腐葉土などを鋤きこみながら深さ30cmくらい耕します。

小石や根、雑草はできるだけ取り除きましょう。

④ 20～25cm 間隔程度で植え付けます。

ポット苗の根鉢を少しほぐして、花壇の土となじみがよくなるようにしましょう。

★1㎡あたりの量の目安★

・腐葉土：10 ㍓ (バケツ1杯程度)

・化成肥料：150～200g

〔マグアンプK (ハイポネックス)  
マイガーデン (住友化学園芸) 等〕

### 育て方のポイント

■ こまめに花ガラ摘み

花ガラや傷んだ葉は、表面にねばりがありカビ病のもとになります。

■ 適度に切り戻し

根元の方には花を付けないので、茎が長く伸びて見栄えが悪くなってしまったら、思い切って茎全体を10～20cmくらいに切り戻すと、再び立派に咲くようになります。

■ 過湿に注意

土の表面が乾いたらたっぷり水をやるのが理想です。  
水のやりすぎは根腐れの原因になります。

■ 定期的に追肥

長期間開花するので、スタミナ切れに注意です。

★花数を増やすポイント★

植え付け後伸び始めたら、すぐにピンチ(摘芯)して脇芽を増やしましょう。花が付いている枝を切るのはもったいない気がしますが、花付きがグンと良くなります！

水やりはしているのに大きく育たない…。手入れはしているのに花つきが悪い…。

花の育て方や病害虫でお困りの際にはぜひご相談ください！

神戸市公園緑化協会 公園緑地課 緑花事業推進室 園芸相談コーナー

TEL: 078-341-8705 Mail LINE ZOOM にて

相談日: 月2回程度

相談時間: 午前10～12時、午後1～4時

※詳細な日付については、緑花事業推進室 HP (<https://www.kobe-park.or.jp/hanamidori/>)  
をご覧ください。